

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平6-152643

(43)公開日 平成6年(1994)5月31日

(51)Int.Cl.⁵

H 04 L 12/54
12/58

識別記号

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

8732-5K

H 04 L 11/ 20

101 C

審査請求 未請求 請求項の数 2(全 4 頁)

(21)出願番号

特願平4-295029

(22)出願日

平成4年(1992)11月4日

(71)出願人 000004237

日本電気株式会社

東京都港区芝五丁目7番1号

(71)出願人 000232254

日本電気通信システム株式会社

東京都港区三田1丁目4番28号

(72)発明者 松田 真一郎

東京都港区芝五丁目7番1号日本電気株式会社内

(72)発明者 藤井 純一

東京都港区三田一丁目4番28号日本電気通信システム株式会社内

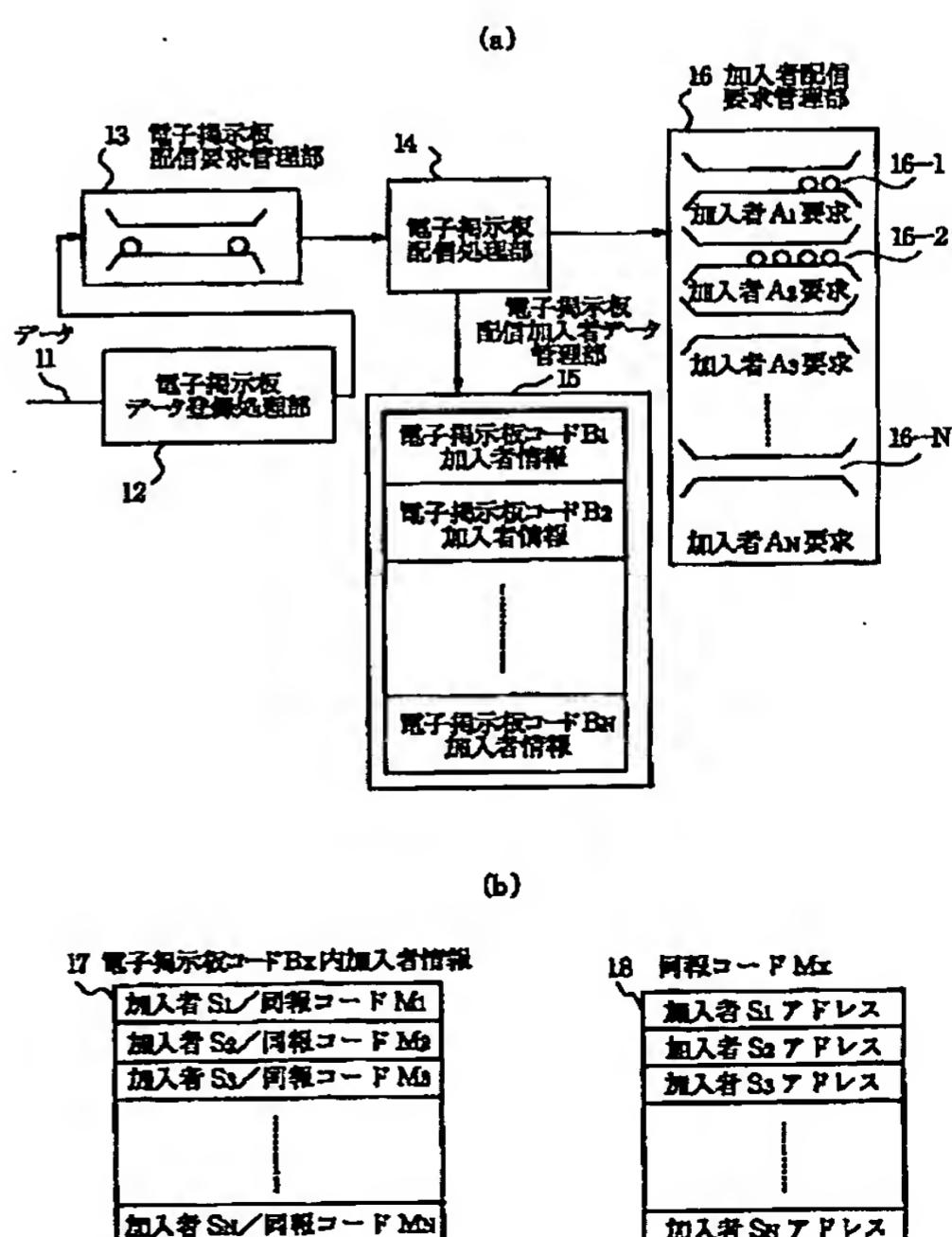
(74)代理人 弁理士 京本 直樹 (外2名)

(54)【発明の名称】 メッセージ蓄積交換装置における電子掲示板サービス方式

(57)【要約】

【目的】メッセージ蓄積交換装置の電子掲示板サービスにおいて、電子掲示板にデータを登録したときにあらかじめ定義された加入者に対して電子掲示板登録データの自動配信を可能にする。

【構成】収容加入者等から入力される電子掲示板に登録するデータ11は、電子掲示板データ登録処理部12にて蓄積処理される。登録処理終了後、電子掲示板データ登録処理部12は電子掲示板データ配信要求管理部13に対して配信要求を発行する。電子掲示板データ配信要求管理部13は、要求を待行列管理し電子掲示板配信管理部14に対して配信要求があることを通知する。電子掲示板配信処理部14は、電子掲示板データ配信要求管理部13からの通知に従い要求を電子掲示板データ配信要求管理部13から取り出し、電子掲示板配信加入者データ管理部15に定義された加入者を加入者A₁～A_Nごとに区分し、宛先加入者ごとにそれぞれ対応する待行列16-1～16-Nに順次格納する。格納されたデータは各宛先ごとに配信される。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 メッセージ蓄積交換装置における電子掲示板サービスで電子掲示板に掲示するデータを登録するときの蓄積処理を行う電子掲示板データ登録処理手段と、前記電子掲示板にデータを登録したときにあらかじめ定義された加入者に自動配信するための要求を管理する電子掲示板配信要求管理手段と、この電子掲示板配信要求管理手段から要求があった場合に前記電子掲示板内のデータをあらかじめ定義された加入者に配信するための処理を行う電子掲示板配信処理手段と、前記電子掲示板配信要求管理手段から要求のあった加入者への配信要求を管理する加入者配信要求管理手段とを備えることを特徴とするメッセージ蓄積交換装置における電子掲示板サービス方式。

【請求項2】 前記電子掲示板のデータが登録された場合に、前記電子掲示板のデータを自動配信する加入者を、電子掲示板のコード対応に加入者アドレスもしくは、複数の加入者をグループ化した同報コードで定義する電子掲示板配信加入者データ管理手段と、前記同報コード内の加入者アドレスを管理する同報コード手段とを備えることを特徴とする請求項1記載のメッセージ蓄積交換装置における電子掲示板サービス方式。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本説明はメッセージ蓄積交換装置に関し、特に電子掲示板サービスの方式に関する。

【0002】

【従来の技術】 メッセージ蓄積交換装置において代表的な通信サービス方式として、蓄積したデータを指定された宛先の加入者に対してデータ送信するサービス（以下送信系サービスと称す）方式と、蓄積したデータをメッセージ蓄積交換装置内に蓄積し、そのデータが必要な利用者は、自らの要求によりメッセージ蓄積交換装置内の必要データを引き出すことができるサービス（以下引き出し系サービスと称す）方式がある。このうち引き出し系の代表的サービス方式として、特定の加入者がメッセージ蓄積交換装置にあらかじめ定められたコード体系に従い、データをディスク装置等の媒体に蓄積し、そのデータが必要な不特定多数の加入者はデータを登録したときのコード体系に従い該当のデータをメッセージ蓄積交換装置より引き出すというサービス方式を用いる電子掲示板サービスがある。

【0003】 従来、この種のメッセージ蓄積交換装置における電子掲示板サービス方式では、引き出し系のサービス方式のみの機能としてサービスを実現していた。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】 このようなメッセージ蓄積交換装置における電子掲示板サービス方式では、電子掲示板サービスのデータを利用する加入者は、電子掲示板内のデータが変更されるたびに、必要に応じて最新

のデータを引き出す必要があった。また、電子掲示板にデータを更新する加入者は、電子掲示板のデータを更新した旨、利用者に連絡する必要があり、必要に応じてはある特定の加入者に対して電子掲示板のデータを送信する必要がある場合、一度電子掲示板にデータを登録した後、再度メッセージ蓄積交換装置にて送信系のサービスを使用しデータ送信する必要があり、2回にわたりメッセージ蓄積交換装置を使用する必要がある為、運用面での制約が多かった。

10 【0005】 本発明の目的は、引き出し系のサービス方式である電子掲示板サービスに、送信系サービス方式と引き出し系サービス方式を統合したサービス方式を兼ね備え、電子掲示板データを登録したときに特定加入者へデータを自動配信することにより、オペレーションの簡素化および運用面での制約事項を削減することのできるメッセージ蓄積交換装置における電子掲示板サービス方式を提供することにある。

【0006】

【課題を解決するための手段】 本発明のメッセージ蓄積交換装置における電子掲示板サービス方式は、メッセージ蓄積交換装置における電子掲示板サービスで電子掲示板に掲示するデータを登録するときの蓄積処理を行う電子掲示板データ登録処理手段と、前記電子掲示板にデータを登録したときにあらかじめ定義された加入者に自動配信するための要求を管理する電子掲示板配信要求管理手段と、この電子掲示板配信要求管理手段から要求があった場合に前記電子掲示板内のデータをあらかじめ定義された加入者に配信するための処理を行う電子掲示板配信処理手段と、前記電子掲示板配信要求管理手段から要求のあった加入者への配信要求を管理する加入者配信要求管理手段とを備える構成であり、また、本発明のメッセージ蓄積交換装置における電子掲示板サービス方式は前記電子掲示板のデータが登録された場合に、前記電子掲示板のデータを自動配信する加入者を、電子掲示板のコード対応に加入者アドレスもしくは、複数の加入者をグループ化した同報コードで定義する電子掲示板配信加入者データ管理手段と、前記同報コード内の加入者アドレスを管理する同報コード手段とを備える構成としてもよい。

【0007】

【実施例】 次に本発明について図面を参照して説明する。

【0008】 図1(a)は本発明の一実施例におけるメッセージ蓄積交換装置を用いた電子掲示板サービス方式を表わした図である。図示しない収容加入者等から入力される電子掲示板に登録するデータ11は、電子掲示板データ登録処理部12にて蓄積処理される。電子掲示板データ配信要求管理部13は電子掲示板データの配信要求を待行列にて管理する。電子掲示板配信処理部14は、電子掲示板配信加入者データ管理部15に定義され

た電子掲示板コードごとに対応する宛先加入者を加入者 $A_1 \sim A_N$ ごとに区分し、宛先加入者ごとにそれぞれ対応する待行列 $16-1 \sim 16-N$ に順次格納する。

【0009】図1 (b) はこのシステムで管理する電子掲示板データを配信する加入者を管理するデータ構造を詳細に示した表わした図であり、電子掲示板登録時の自動配信を行う加入者データの登録を簡略化するため、同報コードを登録するために用いられる。電子掲示板コードごとに管理される電子掲示板コード B_X 内加入者情報 17 は、加入者 $S_1 \sim S_N$ もしくは同報コード $M_1 \sim M_N$ にて定義される。また、同報コード 18 は同報コード対応にそれぞれのコードに対応する加入者を定義する。

【0010】以上のような構成のメッセージ蓄積交換装置の動作を説明する。収容加入者等から入力される電子掲示板へ登録されるデータ 11 は、電子掲示板データ登録処理部 12 にて蓄積処理される。登録処理終了後、電子掲示板データ登録処理部 12 は電子掲示板データ配信要求管理部 13 に対して配信要求を発行する。電子掲示板データ配信要求管理部 13 は、要求を待行列管理し電子掲示板配信処理部 14 に対して配信要求があることを通知する。

【0011】電子掲示板配信処理部 14 は、電子掲示板データ配信要求管理部 13 からの通知に従い、要求を電子掲示データ配信要求管理部 13 から取り出し、データを登録した電子掲示板コードと電子掲示板配信加入者データ管理部 15 に定義された電子掲示板掲示コードに対応する電子掲示板コード B_X 内加入者情報 17 により電

子掲示板データを送信する宛先加入者を求める。同報コードにて定義されている場合は、同報コード 18 より対応する宛先加入者を求め、加入者 $A_1 \sim A_N$ ごとに区分し、宛先加入者ごとにそれぞれ対応する待行列 $16-1 \sim 16-N$ に順次格納する。格納されたデータは各宛先ごとに配信される。

【0012】

【発明の効果】以上説明したように本発明は、メッセージ蓄積交換装置で、引き出し系のサービス方式である電子掲示板サービスに、送信系サービス方式と引き出し系サービス方式を統合したサービス方式を兼ね備え、電子掲示板にデータを登録ししたときに特定加入者へデータを自動配信することが可能となるという効果を有する。

【図面の簡単な説明】

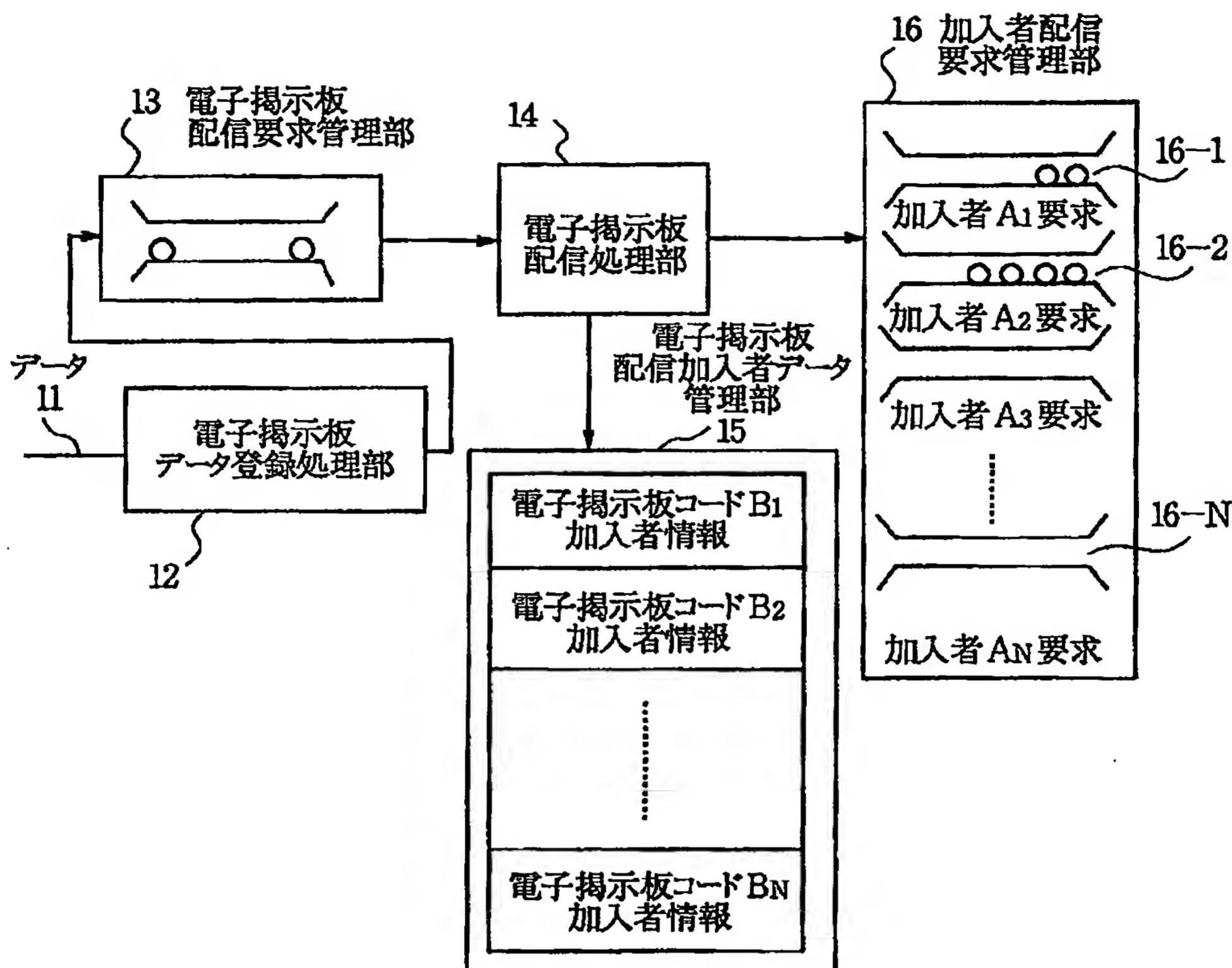
【図1】(a) は本発明の一実施例におけるメッセージ蓄積交換装置を用いた電子掲示板サービス方式を示すブロック図である。(b) は電子掲示板データを配信する加入者を管理するためのデータ構造を示す図である。

【符号の説明】

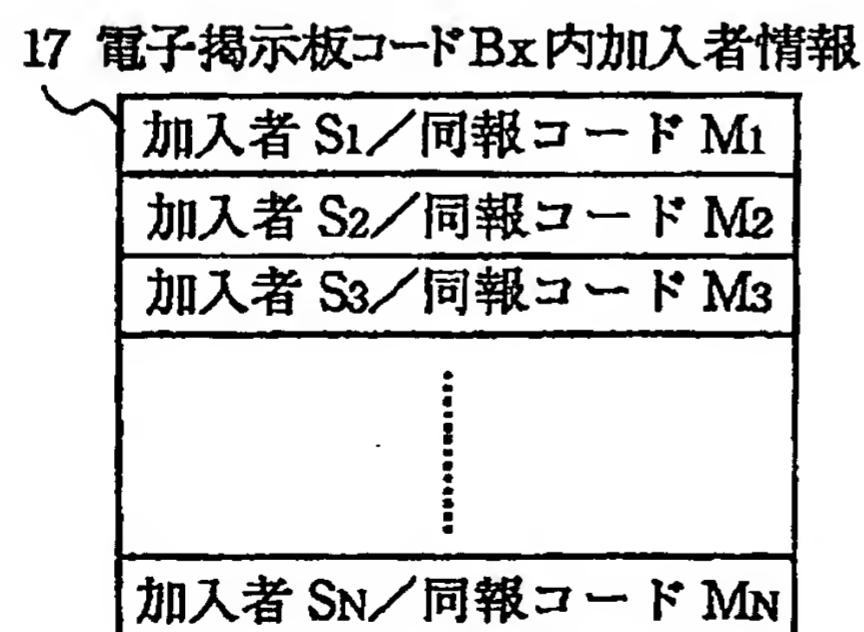
20	1 1	データ
	1 2	電子掲示板データ登録処理部
	1 3	電子掲示板配信要求管理部
	1 4	電子掲示板配信処理部
	1 5	電子掲示板配信加入者データ管理部
	1 6	加入者配信要求管理部
	1 7	電子掲示板コード内加入者情報
	1 8	同報コード

【図1】

(a)



(b)



18 同報コード Mx

